



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月25日

上場会社名 株式会社阿波銀行 上場取引所 東
コード番号 8388 URL <https://www.awabank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 福永 丈久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括部長 (氏名) 豊田 晃 (TEL) 088-623-3131
配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	21,849	10.5	5,317	△10.9	3,777	△11.6
2025年3月期第1四半期	19,770	3.8	5,970	46.0	4,273	51.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 8,114百万円(296.5%) 2025年3月期第1四半期 2,045百万円(△91.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	95.83	—
2025年3月期第1四半期	106.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	4,033,053	338,837	8.4
2025年3月期	4,024,901	334,216	8.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 338,837百万円 2025年3月期 334,216百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,600	8.7	10,700	2.3	7,300	1.0	186.93
通期	84,400	6.8	20,100	12.5	14,000	6.0	358.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	40,000,000株	2025年3月期	40,000,000株
2026年3月期1Q	948,952株	2025年3月期	409,180株
2026年3月期1Q	39,422,528株	2025年3月期1Q	40,064,756株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

※ 四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料につきましては、当第1四半期決算短信に添付しております。

【添付資料】

〔目次〕

1. 経営成績等の概況	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(表示方法の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. 2026年3月期 第1四半期 決算説明資料	
(1) 損益状況(単体)	11
(2) 預金・預かり資産の状況(単体)	12
(3) 貸出金の状況(単体)	13
(4) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	14
(5) 時価のある有価証券の評価差額(連結)	15
(6) 自己資本比率(国内基準)	15

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

ただし、3.(4)金融再生法ベースのカテゴリーによる開示の記載金額、比率については、単位未満を四捨五入しております。

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)の経営成績について、経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金が増収となったことなどから、前第1四半期連結累計期間比20億78百万円増収の218億49百万円となりました。

一方、経常費用は、預金利息及び与信関連費用の増加などから、前第1四半期連結累計期間比27億31百万円増加し、165億31百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第1四半期連結累計期間比6億52百万円減益の53億17百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間比4億95百万円減益の37億77百万円となりました。

セグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金が増収となったことなどから、前第1四半期連結累計期間比15億54百万円増収の173億90百万円となりました。一方、経常利益は、預金利息及び与信関連費用の増加などから経常費用が増加し、前第1四半期連結累計期間比6億9百万円減益の51億89百万円となりました。

リース業の経常収益は、リース売上高等の増収から、前第1四半期連結累計期間比5億58百万円増収の45億75百万円となりました。一方、経常利益は、与信関連費用の増加などから経常費用が増加し、前第1四半期連結累計期間比40百万円減益の1億27百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末(2025年6月30日)における財政状態について、総資産額は、前連結会計年度末(2025年3月31日)比81億円増加し、4兆330億円となりました。また、純資産額は、前連結会計年度末比46億円増加し、3,388億円となりました。

譲渡性預金を含めた預金は、個人預金、法人預金及び公金預金が増加したことから、前連結会計年度末比186億円増加し、3兆4,143億円となりました。

貸出金は、事業性貸出金及び地方公共団体等向け貸出金等が減少したことから、前連結会計年度末比154億円減少し、2兆4,425億円となりました。

有価証券は、安全性・流動性を重視しつつ効率的な運用に努めた結果、前連結会計年度末比298億円増加し、1兆653億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期(第2四半期(累計)・通期)の業績につきましては、銀行単体において、貸出金利息の増収などにより資金利益が当初予想を上回る見込みであることなどから、2025年5月9日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

《 第2四半期(累計) 》

連結業績予想

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,200	9,800	6,700	169.23
今回発表予想(B)	42,600	10,700	7,300	186.93
増減額(B-A)	1,400	900	600	—
増減率(%)	3.3	9.1	8.9	—
(ご参考) 前期実績 (2024年9月期)	39,163	10,457	7,225	180.62

(参考)

個別業績予想

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,000	9,100	6,300	159.12
今回発表予想(B)	33,500	10,000	6,900	176.69
増減額(B-A)	1,500	900	600	—
増減率(%)	4.6	9.8	9.5	—
(ご参考) 前期実績 (2024年9月期)	30,146	9,723	6,719	167.99

《 通 期 》

連結業績予想

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	83,000	19,200	13,300	335.93
今回発表予想(B)	84,400	20,100	14,000	358.50
増減額(B-A)	1,400	900	700	—
増減率(%)	1.6	4.6	5.2	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	78,964	17,861	13,202	330.88

(参考)

個別業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,300	18,800	13,300	335.93
今回発表予想(B)	66,800	19,700	14,000	358.50
増減額(B-A)	1,500	900	700	—
増減率(%)	2.2	4.7	5.2	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	61,693	17,403	13,185	330.44

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
現金預け金	427,652	415,247
有価証券	1,035,528	1,065,374
貸出金	2,458,031	2,442,562
外国為替	6,622	6,912
リース債権及びリース投資資産	34,362	35,016
その他資産	30,737	36,270
有形固定資産	38,515	38,295
無形固定資産	3,919	3,873
繰延税金資産	285	285
支払承諾見返	8,613	8,654
貸倒引当金	△19,367	△19,438
資産の部合計	4,024,901	4,033,053
負債の部		
預金	3,268,192	3,270,498
譲渡性預金	127,504	143,867
コールマネー及び売渡手形	8,223	2,896
債券貸借取引受入担保金	8,671	—
借入金	190,854	190,123
外国為替	55	14
社債	437	425
その他負債	45,003	42,477
賞与引当金	24	—
役員賞与引当金	61	—
役員退職慰労引当金	5	6
従業員株式報酬引当金	—	163
役員株式報酬引当金	452	497
睡眠預金払戻損失引当金	90	76
偶発損失引当金	1,379	1,432
繰延税金負債	28,550	30,518
再評価に係る繰延税金負債	2,562	2,562
支払承諾	8,613	8,654
負債の部合計	3,690,684	3,694,216

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	20,106	20,106
利益剰余金	204,879	206,663
自己株式	△1,183	△2,683
株主資本合計	247,254	247,538
その他有価証券評価差額金	76,171	79,599
繰延ヘッジ損益	6,162	7,070
土地再評価差額金	4,628	4,628
その他の包括利益累計額合計	86,962	91,298
純資産の部合計	334,216	338,837
負債及び純資産の部合計	4,024,901	4,033,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
経常収益	19,770	21,849
資金運用収益	11,105	13,204
(うち貸出金利息)	6,568	7,696
(うち有価証券利息配当金)	4,376	5,083
役務取引等収益	2,565	2,564
その他業務収益	4,195	4,662
その他経常収益	1,904	1,417
経常費用	13,800	16,531
資金調達費用	1,593	2,475
(うち預金利息)	237	1,420
役務取引等費用	34	302
その他業務費用	4,099	4,476
営業経費	7,875	8,139
その他経常費用	198	1,137
経常利益	5,970	5,317
特別損失	18	41
固定資産処分損	18	12
減損損失	—	29
税金等調整前四半期純利益	5,951	5,276
法人税等	1,678	1,498
四半期純利益	4,273	3,777
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,273	3,777

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	4,273	3,777
その他の包括利益	△2,227	4,336
その他有価証券評価差額金	△4,221	3,428
繰延ヘッジ損益	1,993	907
四半期包括利益	2,045	8,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,045	8,114

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

また、一部の連結子会社の税金費用は、税引前四半期純利益に、前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じることにより算定しております。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表)

当連結会計年度から導入した従業員株式報酬制度の運用開始に伴い、前連結会計年度において、「負債の部」に「株式報酬引当金」として表示していた役員を対象とする株式報酬引当金は、従業員を対象とする従業員株式報酬引当金と明確に区分するため、当第1四半期連結会計期間より「役員株式報酬引当金」に科目名を変更しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の科目名を変更しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円)
	銀行業 (百万円)	リース業 (百万円)	計 (百万円)		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	15,792	3,977	19,770	—	19,770
セグメント間の内部経常収益	43	39	82	△82	—
計	15,835	4,017	19,853	△82	19,770
セグメント利益	5,799	167	5,967	2	5,970

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益の調整額2百万円は、セグメント間の取引により発生したものであります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円)
	銀行業 (百万円)	リース業 (百万円)	計 (百万円)		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	17,311	4,537	21,849	—	21,849
セグメント間の内部経常収益	79	37	117	△117	—
計	17,390	4,575	21,966	△117	21,849
セグメント利益	5,189	127	5,317	0	5,317

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間の取引により発生したものであります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

銀行業において、営業利益の減少によるキャッシュ・フローの低下及び地価の下落した事業用資産等並びに移転・建替えの決定に伴い除却を予定している資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額29百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)の償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	776百万円	695百万円

3. 2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

(1) 損益状況(単体)

当第1四半期の業績について、コア業務純益は、資金利益が増益となったことなどから、前年同期比9億80百万円の増益となりました。

一方、経常利益及び四半期純利益は、有価証券関係損益の減益及び実質与信費用の増加などから、それぞれ同5億80百万円、同4億46百万円の減益となりました。

なお、2026年3月期第2四半期累計期間業績予想は、貸出金利息の増収などにより資金利益が当初予想を上回る見込みであることなどから、今回修正しております。

				(単位:百万円)
	2026年3月期 第1四半期 (3カ月間) (A)	2025年3月期 第1四半期 (3カ月間) (B)	前年同期比 (A)-(B)	2026年3月期 第2四半期累計 期間業績予想 (進捗率)
経常収益	16,858	15,388	1,469	33,500 (50.3%)
業務粗利益(除く国債等債券関係損益)	12,602	11,349	1,253	
資金利益	10,758	9,518	1,239	
役務取引等利益	1,880	2,136	△ 256	
その他業務利益 (除く国債等債券関係損益)	△ 35	△ 306	270	
経費(臨時処理分を除く)	7,599	7,326	272	
実質業務純益 (業務純益(一般貸倒引当金繰入前))	4,751	3,972	779	
コア業務純益	5,003	4,022	980	9,700 (51.5%)
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	4,902	3,884	1,017	
一般貸倒引当金繰入額①	△ 10	—	△ 10	
業務純益	4,762	3,972	790	
うち国債等債券関係損益②	△ 251	△ 50	△ 200	
臨時損益	327	1,698	△ 1,371	
不良債権処理額③	791	0	790	
個別貸倒引当金繰入額	661	—	661	
偶発損失引当金繰入額	52	△ 53	105	
その他の債権売却損等	77	53	24	
貸倒引当金戻入益④	—	196	△ 196	
償却債権取立益⑤	188	139	49	
株式等関係損益⑥	969	1,386	△ 416	
その他の臨時損益	△ 39	△ 22	△ 16	
経常利益	5,090	5,670	△ 580	10,000 (50.9%)
特別損益	△ 41	△ 18	△ 23	
四半期純利益	3,627	4,073	△ 446	6,900 (52.5%)
有価証券関係損益(②+⑥)	718	1,335	△ 617	
実質与信費用(①+③-④-⑤)	591	△ 335	927	

(注) 前第1四半期におきましては、一般貸倒引当金繰入額(△651百万円)と個別貸倒引当金繰入額(454百万円)の合計がマイナスのため、その合計額を貸倒引当金戻入益(196百万円)として計上しております。

(2) 預金・預かり資産の状況(単体)

① 預金の残高

譲渡性預金を含めた預金の残高は、前年同期(2024年6月末)比で個人預金は減少しましたが、法人預金及び公金預金が増加したことから、同 681 億円の増加となりました。

(単位：億円)				(参考)(単位：億円)	
	2025年6月末	2024年6月末比	2025年3月末比	2024年6月末	2025年3月末
預 金 (A)	32,755	701	32	32,053	32,722
譲渡性預金 (B)	1,478	△ 20	163	1,498	1,315
総 預 金 (A)+(B)	34,233	681	196	33,551	34,037
うち個人預金	20,946	△ 219	50	21,165	20,895
うち法人預金	9,793	574	136	9,218	9,656
うち公金預金	2,939	195	96	2,744	2,842

② 預かり資産の残高

預かり資産の残高は、個人年金保険等は前年同期比 149 億円減少しましたが、金融商品仲介業務における預かり資産残高は同 66 億円増加しました。

(単位：億円)				(参考)(単位：億円)	
	2025年6月末	2024年6月末比	2025年3月末比	2024年6月末	2025年3月末
当行 個人年金保険等	2,604	△ 149	△ 26	2,753	2,630
金融商品仲介業務における預かり資産残高合計	11,094	66	360	11,028	10,734
野村證券(株)仲介口座(注1)	10,935	51	346	10,883	10,589
野村證券(株)以外の仲介口座(注2)	159	14	13	144	145

(注1) 当行と野村證券(株)旧徳島支店からの移管口座の残高等を合算して記載しております。

(注2) 四国アライアンス証券(株)・大和証券(株)・(株)SBI証券を委託元とする金融商品仲介口座です。

(3) 貸出金の状況(単体)

① 貸出金の残高

貸出金の残高は、個人ローンが前年同期比 28 億円減少しましたが、一般貸出金が同 935 億円増加し、全体では同 931 億円の増加となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2025年6月末	2024年6月末比	2025年3月末比	2024年6月末	2025年3月末
貸出金(末残)	24,442	931	△ 126	23,510	24,568
一般貸出	19,175	935	△ 50	18,240	19,225
地公体等	1,838	24	△ 63	1,813	1,902
個人ローン	3,427	△ 28	△ 12	3,456	3,439
うち住宅ローン	3,163	△ 39	△ 16	3,203	3,179

② 中小企業等貸出金残高の状況

中小企業等貸出金残高は、お客さまへの積極的な資金供給に努めたことなどから、中小企業貸出金残高が前年同期比 537 億円増加し、全体では同 509 億円の増加となりました。

中小企業等貸出金比率は、同 0.87 ポイント低下し、76.81%となりましたが、引き続き高い水準を維持しています。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2025年6月末	2024年6月末比	2025年3月末比	2024年6月末	2025年3月末
中小企業等貸出金残高	18,774	509	△ 115	18,264	18,889
中小企業貸出金残高	15,346	537	△ 103	14,808	15,449
個人ローン残高	3,427	△ 28	△ 12	3,456	3,439
中小企業等貸出金比率	76.81%	△ 0.87	△ 0.07	77.68%	76.88%

③ 地域別貸出金の状況

地域別貸出金の残高は、徳島県内は前年同期比 50 億円減少となりましたが、関西地区が同 152 億円、徳島県以外の中四国地区が同 342 億円、関東地区が同 487 億円それぞれ増加となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2025年6月末	2024年6月末比	2025年3月末比	2024年6月末	2025年3月末
徳島県内	13,022	△ 50	△ 106	13,073	13,129
関西地区	4,697	152	12	4,544	4,685
徳島県以外の中四国地区	2,476	342	△ 54	2,134	2,531
関東地区	4,245	487	22	3,758	4,222
合計	24,442	931	△ 126	23,510	24,568

④ 信用保証協会付融資の状況

信用保証協会付融資残高は、前年同期比4億円増加し、2,538億円となりました。

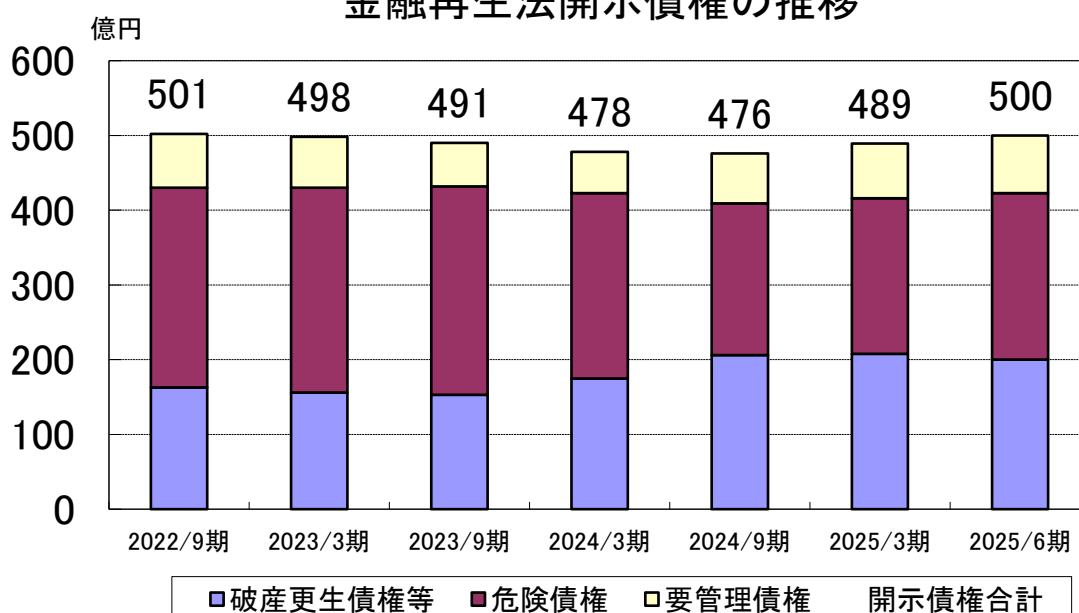
	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2025年6月末	2024年6月末比	2025年3月末比	2024年6月末	2025年3月末
信用保証協会付融資残高	2,538	4	△ 8	2,533	2,547

(4) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

開示債権合計額は、前年同期比23億円増加し、500億円となりました。また、総与信残高に占める開示債権の比率は同0.02ポイント上昇し、2.03%となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2025年6月末	2024年6月末比	2025年3月末比	2024年6月末	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	200	19	△ 8	181	208
危険債権	223	△ 13	15	236	208
要管理債権	77	17	4	60	73
開示債権合計	500	23	11	477	489
正常債権	24,197	886	△ 136	23,311	24,332
総与信残高	24,697	909	△ 125	23,788	24,822
総与信残高比	2.03%	0.02	0.06	2.01%	1.97%

金融再生法開示債権の推移



(5) 時価のある有価証券の評価差額（連結）

「その他有価証券」の評価差額は、国内金利の上昇などにより前年同期比 24 億円減少し、1,173 億円の評価益となりました。

(単位：億円)				(参考)(単位：億円)	
	2025年6月末	2024年6月末比	2025年3月末比	2024年6月末	2025年3月末
その他有価証券	1,173	△ 24	49	1,197	1,123
株 式	1,217	36	△ 41	1,180	1,259
債 券	△ 375	△ 132	△ 1	△ 242	△ 373
そ の 他	330	71	93	259	237

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価差額は連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. なお、「満期保有目的の債券」及び「時価のある子会社・関連会社株式」の保有残高はございません。

(6) 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率(国内基準)につきましては、現在集計中であり、計数が確定次第、別途お知らせいたします。

以 上